

2022年度第1期復職支援・現役研修プログラム研修生の研修前後および 講義・実習前後のWeb質問票調査結果

稲垣 幸司, 北村 優依, 増田 麻里, 大矢 幸慧, 上田 裕子, 後藤 君江, 原山 裕子,
佐藤 厚子, 八柳 春菜, 高阪 利美, 相原 喜子, 渥美 信子, 犬飼 順子

対象および方法

研修内容は、歯科衛生士の基本的理論、現代歯科医療についての動向、歯科診療における歯科衛生士の保険医療を学ぶ「基本プログラム」、実習を通じて歯科衛生士として必要な技術を習得する「選択プログラム」、愛知学院大学歯学部附属病院の各専門診療科での見学研修を行う「オプションプログラム」の3つのプログラムからなる。なお、選択プログラムは、歯周病予防・う蝕予防について学ぶ「口腔衛生管理コース」と口腔ケア・口腔機能リハビリテーションについて学ぶ「口腔機能管理コース」の2コースを開講した。「オプションプログラム」については、13の見学科で研修を行った。

Web 質問票調査の実施期間と質問内容

2022年度第1期復職支援・現役研修プログラムに参加した研修生21名に、2022年7月14日から2022年9月28日に開講した研修前後および各講義・実習前後にWeb質問票調査を行った。研修前後の質問票調査は、研修前21名、研修後18名（回収率100%）から回答を得、研修未修了者3名を除く18名を解析対象とした。

研修前の調査項目は、研修に対する期待度、重要度および自信度の3項目に加えて、出身学校、出身学校所在地、現在の居住地、年齢、卒業後年数、歯科衛生士歴（実質）、歯科衛生士になってからの離職期間、現在の勤務状況、日本歯科衛生士会の会員歴、研修の認知媒体および参加理由の計11項目である。研修後では、研修に対する満足度、重要度、自信度の3項目に加えて、習得度、理解度、プログラムの概要に沿っているか、難易度、期間や回数適切性、臨床で実施するか、臨床で役立つか、今後も参加したいか、誰かに勧めたいかおよび復職への自信度の計13項目である（表1）。

次に、「基本プログラム」、「選択プログラム」の講義前後の質問票調査は、研修生20名の内、講義前後

表1 研修前後の調査項目

調査項目
期待度・満足度*
重要度*
自信度*
研修前
出身学校
出身学校所在地
現在の居住地
年齢
卒業後年数
歯科衛生士歴（実質）
歯科衛生士になってからの離職期間
現在の勤務状況
日本歯科衛生士会の会員歴
研修の認知媒体
参加理由
研修後
習得度
理解度
プログラムの概要に沿っているか
難易度
期間や回数適切性
臨床で実施するか
臨床で役立つか
今後も参加したいか
誰かに勧めたいか
復職への自信度

*研修前後で評価した。

のどちらか一方について回答を得られなかった者を除き、解析を行った。調査項目は、授業・実習に対する期待度、重要度および自信度の3項目である。講義後では、講義・実習に対する満足度、重要度、自信度、習得度、理解度、内容の充実度、難易度、研修時間の長さ、臨床で実施するか、臨床で役立つか、今後も参加したいかおよび誰かに勧めたいかの計12項目である（表2）。「オプションプログラム」の実習前の質問内容は、各見学科に対する期待度、重要度および自信度の3項目である。実習後では、各見学科に対する満足度、重要度、自信度、見学科の選択、習得度、理解度、難易度、研修時間の長さ、臨床で実施するか、臨床で役立つかの計10項目である（表3）。また、期待度・満足度、重要度および自信度の3項目については、いずれも、1～10点の尺度を用いて10段階で尺度化し、

表2 基本プログラム、選択プログラムの調査項目

調査項目
期待度・満足度*
重要度*
自信度*
習得度
理解度
内容の充実度
難易度
研修時間の長さ
臨床で実施するか
臨床で役立つか
今後も参加したいか
誰かに勧めたいか

* 授業前後で評価した。

表3 オプションプログラムの調査項目

調査項目
期待度・満足度*
重要度*
自信度*
見学科の選択は適当だったか
習得度
理解度
難易度
研修時間の長さ
臨床で実施するか
臨床で役立つか

* 実習前後で評価した。

研修前後、各講義・実習前後で比較検討した。

統計解析は、Shapiro-Wilk 検定において、研修前の重要度は正規分布、研修後の重要度、研修前後の期待度・満足度、自信度、講義前後の各項目については非正規分布を示したためノンパラメトリック検定を行った。研修前後の満足度、重要度および自信度と各講義前後の比較には Wilcoxon の符号付き順位検定を用いた (SPSS 28.0, IBM Corp, Armonk, NY, USA)。いずれも有意水準 5% 未満を有意差ありと判定した。なお、本研究は、愛知学院大学短期大学部倫理委員会 (承認番号 20-009) の承認を得て行った。

結果

1. 研修前後の Web 質問票調査

1) 研修生の属性 (表4)

(1) 出身学校

愛知学院大学 (短期大学部 4 名 (19.0%), 歯科衛生専門学校 5 名 (23.8%)) が最も多く、次いで、愛知県内の歯科衛生士養成校 8 名 (38.1%), 岐阜県内 1 名 (4.8%), 東海三県以外 3 名 (14.3%) であった。

(2) 出身学校所在地

愛知県 (17 名 (81.0%)) が最も多く、次いで、岐阜県 1 名 (4.8%) で、その他、愛知県・岐阜県以外の中部地方 1 名 (4.8%), 三重県以外の近畿地方 2 名 (9.5%)

であった。

(3) 現在の居住地

愛知県 (19 名 (90.5%)) が最も多く、次いで、三重県 2 名 (9.5%) であった。

(4) 年齢

40 歳代 (8 名 (38.1%)) が最も多く、次いで、20 歳代 (6 名 (28.6%)), 30 歳代 (5 名 (23.8%)), 50 歳代 (2 名 (9.5%)) であった。

(5) 卒業後年数

卒業後年数は、1 年～5 年、6 年～10 年、16 年～20 年 (各 4 名 (19.0%)) が最も多く、次いで、11 年～15 年 (3 名 (14.3%)), 1 年未満、21 年～25 年 (各 2 名 (9.5%)), 26 年～30 年、30 年以上 (各 1 名 (4.8%)) であった。

(6) 歯科衛生士歴 (実質)

歯科衛生士歴 (実質) は、1 年～5 年 (6 名 (28.6%)) が最も多く、次いで、6 年～10 年 (5 名 (23.8%)), 16 年～20 年 (4 名 (19.0%)), 1 年未満、11 年～15 年 (各 3 名 (14.3%)) であった。

(7) 歯科衛生士になってからの離職期間

歯科衛生士になってからの離職期間は、1 年未満～5 年 (9 名 (42.9%)) が最も多く、次いで、離職期間なし (6 名 (28.6%)), 6 年～10 年 (2 名 (9.5%)), 11 年～15 年、16 年～20 年、26 年～30 年、30 年以上 (各 1 名 (4.8%)) であった。

(8) 現在の勤務状況

現役歯科衛生士 (15 名 (71.4%)) が最も多く、次いで、新人歯科衛生士 (就業 1 年未満)、復職検討中 (各 3 名 (14.3%)) であった。

(9) 日本歯科衛生士会の会員歴

日本歯科衛生士会の会員歴は、ありの者が 3 名 (14.3%), なしの者が 18 名 (85.7%) であった。

(10) 研修の認知媒体

「愛知学院大学短期大学部のホームページ」, 「家族・友人・知人の紹介」 (各 7 名 (30.4%)) が最も多く、次いで、「歯科医院の紹介」「インスタグラムなどの SNS」 (各 3 名 (13.0%)), 「歯科衛生士教育機関の紹介」, 「小枝会 (愛知学院大学短期大学部同窓会) からの案内」, 「歯科医師会からの案内」 (各 1 名 (4.3%)) であった。

(11) 参加理由

「新たな知識・技術の習得」 (18 名 (26.9%)) が最も多く、次いで、「スキルの向上」 (15 名 (22.4%)), 「自信の取得」 (14 名 (20.9%)), 「受講料無料」 (6 名 (9.0%)), 「相談可能な友人・環境づくり」, 「復職」 (各 5 名 (7.5%)), 「勤務先の推薦」 (3 名 (4.5%)), 「知人の勧誘」 (1 名 (1.5%)) であった。

表4 研修生の属性

回答数 (%)		21	(100.0)
1) 出身学校 (%)	愛知学院大学短期大学部	4	(19.0)
	愛知学院大学歯科衛生専門学校	5	(23.8)
	その他【愛知県内】の歯科衛生士養成校	8	(38.1)
	その他【岐阜県内】の歯科衛生士養成校	1	(4.8)
	その他【東海三県以外】の歯科衛生士養成校	3	(14.3)
2) 出身学校所在地 (%)	愛知県	17	(81.0)
	岐阜県	1	(4.8)
	愛知県・岐阜県以外の中部地方	1	(4.8)
	三重県以外の近畿地方	2	(9.5)
3) 現在の居住地 (%)	愛知県	19	(90.5)
	三重県	2	(9.5)
4) 年齢 (%)	20歳代	6	(28.6)
	30歳代	5	(23.8)
	40歳代	8	(38.1)
	50歳代	2	(9.5)
	60歳代	なし	-
5) 卒業後年数 (年)	1年未満	2	(9.5)
	1年～5年	4	(19.0)
	6年～10年	4	(19.0)
	11年～15年	3	(14.3)
	16年～20年	4	(19.0)
	21年～25年	2	(9.5)
	26年～30年	1	(4.8)
6) 歯科衛生士歴 (実質) (年)	30年以上	1	(4.8)
	1年未満	3	(14.3)
	1年～5年	6	(28.6)
	6年～10年	5	(23.8)
	11年～15年	3	(14.3)
	16年～20年	4	(19.0)
7) 歯科衛生士になってからの 離職期間 (年)	21年～25年	なし	-
	26年～30年	なし	-
	30年以上	なし	-
	離職期間なし	6	(28.6)
	1年未満～5年	9	(42.9)
	6年～10年	2	(9.5)
	11年～15年	1	(4.8)
8) 現在の勤務状況 (%)	16年～20年	1	(4.8)
	21年～25年	なし	-
	26年～30年	1	(4.8)
	30年以上	1	(4.8)
	現役歯科衛生士	15	(71.4)
9) 日本歯科衛生士会の会員歴 (%)	新人歯科衛生士 (就業1年未満)	3	(14.3)
	復職検討中	3	(14.3)
10) 研修の認知媒体 (%)	あり	3	(14.3)
	なし	18	(85.7)
	愛知学院大学短期大学部のホームページ	7	(30.4)
	家族・友人・知人の紹介	7	(30.4)
	歯科医院の紹介	3	(13.0)
	インスタグラムなどのSNS	3	(13.0)
	歯科衛生士教育機関の紹介	1	(4.3)
	小枝会 (愛知学院大学短期大学部同窓会) からの案内	1	(4.3)
	歯科医師会からの案内	1	(4.3)
	電車の中吊り広告	なし	-
11) 参加理由 (%)	新たな知識・技術の習得	18	(26.9)
	スキルの向上	15	(22.4)
	自信の取得	14	(20.9)
	受講料無料	6	(9.0)
	相談可能な友人・環境づくり	5	(7.5)
	復職	5	(7.5)
	勤務先の推薦	3	(4.5)
	知人の勧誘	1	(1.5)
	愛知学院大学 (短期大学部・附属病院) の施設見学	なし	-

2) 研修後アンケート (表5) と研修前後の評価 (表6)
 研修後は、未修了者3名を除く18名を解析対象とした。

習得度、理解度、プログラムの概要に沿っているか、難易度、期間や回数の適切性、臨床で実施するか、臨床で役立つか、今後も参加したいか、誰かに勧めたいかおよび復職への自信度の10項目において、8割以上が「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と肯定的な回答であった。また、復職への自信度は離職中でない9名を除いた18名中9名が「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と肯定的な回答であった。

さらに、研修前後の満足度、重要度、自信度に対する評価では、満足度と自信度において研修後に増加し、肯定的な変化が認められた ($P < 0.01$)。

3) 勤務状況別における研修前後の自信度評価 (表7)

研修前アンケート結果、現在の勤務状況より、現役

表5 研修後アンケート

項目 (%)	n = 18					
	1	2	3	4	5	6
習得度	55.6	44.4	-	-	-	-
理解度	88.9	11.1	-	-	-	-
プログラムの概要に沿っているか	100	-	-	-	-	-
難易度	77.8	22.2	-	-	-	-
期間や回数の適切性	72.2	27.8	-	-	-	-
臨床で実施するか	88.9	11.1	-	-	-	-
臨床で役立つか	100	-	-	-	-	-
今後も参加したいか	94.4	5.6	-	-	-	-
誰かに勧めたいか	100	-	-	-	-	-
復職への自信度	33.3	16.7	-	-	-	50.0

1: そう思う
 2: どちらかといえばそう思う
 3: どちらともいえない
 4: あまりそう思わない
 5: そう思わない
 6: 離職中でない
 *1 習得度～誰かに勧めたいかまでの9項目において8割以上が「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と肯定的な回答であった。
 *2 復職への自信度は、離職中でない9名を除いた18名中9名が「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と肯定的な回答であった。

表6 研修前後の評価

項目	研修前		研修後		P値
	中央値	四分位範囲	中央値	四分位範囲	
満足度	8.5**	7.0-10.0	10.0**	9.8-10.0	0.005
重要度	10.0	8.0-10.0	10.0	10.0-10.0	0.079
自信度	5.0**	3.8-6.0	8.5**	7.0-10.0	0.000

Wilcoxon の符号付き順位検定, ** $P < 0.01$
 研修前後の比較は、研修未修了者3名を除く18名で実施した。

表7 勤務状況別における研修前後の自信度評価

項目	研修前		研修後		P値
	中央値	四分位範囲	中央値	四分位範囲	
現役 (14名)	5.0**	3.8-6.3	8.0**	7.0-10.0	0.001
復職検討 (4名)	4.5	3.3-5.0	9.5	5.3-10.0	0.068

Wilcoxon の符号付き順位検定, ** $P < 0.01$
 研修前後の比較は、研修未修了者3名を除く18名で実施した。

14名 (現役歯科衛生士: 11名, 新人歯科衛生士 (就業1年未満の方): 3名) と復職検討中4名で研修前後の自信度を評価した。勤務状況別では、現役で研修後の自信度が増加し、肯定的な変化が認められた ($P < 0.01$)。

2. 講義・実習前後の Web 質問票調査

質問票調査は、37名の内新型コロナウイルス感染拡大により受講辞退した研修生9名を除く28名 (回収率75.7%) から回答を得、調査項目に記入漏れがなかったため、すべてを解析対象とした。

1) 基本プログラム

全ての項目について、8割以上が「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と肯定的な回答であった (表8)。講義・実習に対する満足度、自信度は、「歯科衛生士としての基本姿勢」、「感染予防対策」、「歯科衛生過程」において、講義後に有意に増加し、肯定的な変化を認めた ($P < 0.05$)。また自信度は、全ての授業において講義後に有意に増加し、肯定的な変化が認められた ($P < 0.01$) (表9)。

2) 口腔衛生管理コース

口腔機能管理コースの受講者は16名(80.0%)であった。質問内容全9項目について、8割以上が「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と肯定的な回答であった (表10)。また、講義・実習に対する満足度については、「口腔衛生管理Ⅲ」において、講義後に有意に増加し、肯定的な変化を認めた ($P < 0.05$)。さらに、講義・実習に対する自信度については、「う蝕予防処置Ⅰ」、「う蝕予防処置Ⅱ」を除く7講義において、講義後に有意に増加し、肯定的な変化を認めた ($P < 0.05$) (表11)。

3) 口腔機能管理コース

口腔機能管理コースの受講者は4名(20.0%)であった。「本授業の内容を臨床で実施するか」の項目を除くすべての項目において、全ての講義科目で、全ての者が「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と肯定的な回答であった (表12)。講義・実習に対する満足度、重要度、自信度それぞれについて、有意な差はみられなかった (表13)。

4) オプションプログラム

オプションプログラムの受講者は、延べ28名であった。全ての見学科において、質問内容全7項目に9割以上が「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と肯定的な回答であった (表14)。

実習内容に対する自信度については、「口腔衛生科」において、実習後に有意に増加し、受講生の自信度に肯定的な変化を認めた ($P < 0.01$) (表15)。

表8 基本プログラム講義後アンケートの結果

項目	a	b	c	d	e	f
n	20	19	19	18	19	19
習得度						
1	55.0%	84.2%	31.5%	72.2%	68.4%	73.7%
2	40.0%	15.8%	57.9%	27.8%	31.6%	21.0%
3	5.0%	0%	5.3%	0%	0%	5.3%
4	0%	0%	5.3%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	3.6%
理解度						
1	70.0%	100%	52.6%	94.4%	89.5%	68.4%
2	15.0%	0%	31.6%	5.6%	10.5%	26.3%
3	10.0%	0%	10.5%	0%	0%	5.3%
4	5.0%	0%	5.3%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%
内容の充実度						
1	85.0%	94.7%	68.4%	94.4%	100%	84.2%
2	10.0%	5.3%	26.3%	5.6%	0%	15.8%
3	5.0%	0%	5.3%	0%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%
難易度						
1	65.0%	94.7%	57.9%	88.9%	89.5%	73.7%
2	25.0%	5.3%	26.3%	11.1%	10.5%	26.3%
3	10.0%	0%	10.5%	0%	0%	0%
4	0%	0%	5.3%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%
研修時間の長さ						
1	60.0%	89.4%	68.4%	94.4%	94.7%	84.2%
2	30.0%	5.3%	21.1%	5.6%	5.3%	15.8%
3	5.0%	5.3%	10.5%	0%	0%	0%
4	5.0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%
臨床で実施するか						
1	55.0%	84.2%	42.1%	83.3%	89.5%	63.2%
2	35.0%	15.8%	36.8%	11.1%	10.5%	36.8%
3	10.0%	0%	15.8%	5.6%	0%	0%
4	0%	0%	5.3%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%
臨床で役立つか						
1	85.0%	89.5%	63.2%	94.4%	94.7%	84.2%
2	5.0%	10.5%	26.3%	5.6%	5.3%	15.8%
3	10.0%	0%	10.5%	0%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%
今後も参加したいか						
1	80.0%	89.5%	63.2%	94.4%	94.7%	78.9%
2	10.0%	10.5%	26.3%	5.6%	5.3%	21.1%
3	10.0%	0%	10.5%	0%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%
誰かに勧めたいか						
1	85.0%	89.5%	63.2%	94.4%	94.7%	89.5%
2	5.0%	10.5%	26.3%	5.6%	5.3%	10.5%
3	10.0%	0%	5.3%	0%	0%	0%
4	0%	0%	5.3%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%

1：そう思う 2：どちらかといえばそう思う 3：どちらともいえない 4：あまりそう思わない 5：そう思わない
a：歯科衛生士としての基本姿勢 b：感染予防対策 c：現代歯科医療の動向、保険診療と診療報酬 d：歯科衛生過程
e：放射線とX線読影法 f：全身疾患と歯科治療

表 9 基本プログラム講義前後の評価

項目	n	授業前		授業後		P 値
		中央値	四分位範囲	中央値	四分位範囲	
歯科衛生士としての基本姿勢						
満足度	20	9.0*	5.5-10.0	10.0*	9.0-10.0	0.011
重要度		10.0*	6.3-10.0	10.0*	9.3-10.0	0.033
自信度		6.0**	4.3-8.0	8.5**	6.3-10.0	0.001
感染予防対策						
満足度	19	10.0*	8.0-10.0	10.0*	9.0-10.0	0.027
重要度		10.0*	8.0-10.0	10.0*	10.0-10.0	0.017
自信度		7.0**	5.0-8.0	9.0**	8.0-10.0	0.001
現代歯科医療の動向, 保険診療と診療報酬						
満足度	19	10.0	6.0-10.0	9.0	8.0-9.0	0.389
重要度		9.0	6.0-10.0	10.0	8.0-10.0	0.058
自信度		5.0**	3.0-7.0	7.0**	5.0-8.0	0.002
歯科衛生過程						
満足度	18	10.0*	8.8-10.0	10.0*	10.0-10.0	0.026
重要度		10.0*	8.8-10.0	10.0*	10.0-10.0	0.026
自信度		7.0**	4.8-8.3	8.0**	7.8-10.0	0.005
放射線と X 線読影法						
満足度	19	10.0	8.0-10.0	10.0	10.0-10.0	0.084
重要度		10.0	10.0-10.0	10.0	10.0-10.0	0.059
自信度		6.0**	5.0-8.0	8.0**	7.0-9.0	0.002
全身疾患と歯科治療						
満足度	19	10.0	10.0-10.0	10.0	10.0-10.0	0.715
重要度		10.0	8.0-10.0	10.0	10.0-10.0	0.084
自信度		6.0**	5.0-8.0	8.0**	7.0-9.0	0.003

Wilcoxon の符号付き順位検定, * $P < 0.05$, ** $P < 0.01$

表 10 口腔衛生管理コース講義後アンケートの結果

項目	a	b	c	d	e	f	g	h	i
n	15	15	15	12	12	14	14	14	14
習得度									
1	60.0%	40.0%	66.7%	75.0%	75.0%	64.3%	57.1%	21.4%	50.0%
2	26.7%	53.3%	33.3%	25.0%	25.0%	35.7%	42.9%	71.4%	42.9%
3	13.3%	6.7%	0%	0%	0%	0%	0%	7.2%	7.1%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
理解度									
1	80.0%	93.3%	86.7%	75.0%	83.3%	85.7%	85.8%	78.6%	85.7%
2	6.7%	6.7%	13.3%	25.0%	16.7%	14.3%	7.1%	14.3%	14.3%
3	13.3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	7.1%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	7.1%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
内容の充実度									
1	86.6%	100%	93.3%	100%	91.7%	78.6%	85.7%	85.7%	100%
2	6.7%	0%	6.7%	0%	8.3%	21.4%	14.3%	14.3%	0%
3	6.7%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
難易度									
1	80.0%	80.0%	73.3%	75.0%	83.3%	85.7%	85.8%	42.9%	71.4%
2	6.7%	20.0%	20.0%	25.0%	16.7%	14.3%	7.1%	57.1%	28.6%
3	13.3%	0%	6.7%	0%	0%	0%	7.1%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
研修時間の長さ									
1	80.0%	80.0%	66.7%	83.3%	91.7%	71.4%	85.7%	78.6%	85.8%
2	13.3%	13.3%	33.3%	16.7%	8.3%	28.6%	14.3%	14.3%	7.1%
3	6.7%	6.7%	0%	0%	0%	0%	0%	7.1%	7.1%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
臨床で実施するか									
1	86.7%	73.3%	86.7%	83.3%	83.3%	42.9%	85.7%	57.1%	85.8%
2	13.3%	20.0%	13.3%	16.7%	16.7%	35.7%	14.3%	35.8%	7.1%
3	0%	6.7%	0%	0%	0%	14.3%	0%	7.1%	7.1%
4	0%	0%	0%	0%	0%	7.1%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
臨床で役立つか									
1	93.3%	80.0%	93.3%	91.7%	91.7%	64.3%	92.9%	85.7%	100%
2	0%	13.3%	6.7%	8.3%	8.3%	28.6%	7.1%	14.3%	0%
3	6.7%	6.7%	0%	0%	0%	7.1%	0%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
今後も参加したいか									
1	86.7%	93.3%	100%	91.7%	83.3%	71.4%	85.7%	85.7%	100%
2	13.3%	6.7%	0%	8.3%	16.7%	28.6%	14.3%	14.3%	0%
3	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
誰かに勧めたいか									
1	86.6%	80.0%	86.7%	91.7%	83.3%	71.4%	78.6%	85.7%	92.9%
2	6.7%	20.0%	13.3%	8.3%	16.7%	21.4%	14.3%	14.3%	7.1%
3	6.7%	0%	0%	0%	0%	7.2%	7.1%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

1：そう思う 2：どちらかといえばそう思う 3：どちらともいえない 4：あまりそう思わない 5：そう思わない
a：口腔衛生管理Ⅰ b：口腔衛生管理Ⅲ c：歯周病予防処置Ⅰ d：歯周病予防処置Ⅱ e：歯周病予防処置Ⅲ
f：歯周病予防処置Ⅳ g：歯周病予防処置Ⅴ h：う蝕予防処置Ⅰ i：う蝕予防処置Ⅱ

表 11 口腔衛生管理コース講義前後の評価

項目	n	授業前		授業後		P 値
		中央値	四分位範囲	中央値	四分位範囲	
口腔保健管理 I						
満足度	15	10.0	8.0-10.0	10.0	9.0-10.0	0.147
重要度		10.0	8.0-10.0	10.0	10.0-10.0	0.228
自信度		5.0*	4.0-8.0	8.0*	7.0-10.0	0.012
口腔衛生管理 III						
満足度	15	10.0*	7.0-10.0	10.0*	10.0-10.0	0.034
重要度		10.0	8.0-10.0	10.0	10.0-10.0	0.453
自信度		5.0**	4.0-7.0	8.0**	6.0-9.0	0.007
歯周病予防処置 I						
満足度	15	10.0	8.0-10.0	10.0	9.0-10.0	0.248
重要度		10.0	8.0-10.0	10.0	10.0-10.0	0.088
自信度		5.0*	3.0-7.0	8.0*	4.0-9.0	0.015
歯周病予防処置 II						
満足度	12	10.0	8.0-10.0	10.0	10.0-10.0	0.131
重要度		10.0	10.0-10.0	10.0	10.0-10.0	0.180
自信度		5.5**	2.3-7.8	9.0**	6.3-10.0	0.005
歯周病予防処置 III						
満足度	12	10.0	9.0-10.0	10.0	9.3-10.0	0.197
重要度		10.0	10.0-10.0	10.0	9.3-10.0	1.000
自信度		5.5**	3.0-7.8	8.5**	8.0-10.0	0.003
歯周病予防処置 IV						
満足度	14	10.0	9.0-10.0	10.0	8.8-10.0	0.914
重要度		10.0	9.8-10.0	10.0	8.0-10.0	0.343
自信度		6.0**	4.0-9.3	8.0**	7.0-10.0	0.006
歯周病予防処置 V						
満足度	14	10.0	9.0-10.0	10.0	8.8-10.0	0.655
重要度		10.0	9.0-10.0	10.0	9.5-10.0	0.416
自信度		7.5*	4.0-10.0	8.0*	6.8-10.0	0.026
う蝕予防処置 I						
満足度	14	10.0	7.8-10.0	10.0	8.0-10.0	0.431
重要度		10.0	7.8-10.0	10.0	8.8-10.0	0.672
自信度		5.5	3.0-8.0	6.5	6.0-9.0	0.080
う蝕予防処置 II						
満足度	14	10.0	8.0-10.0	10.0	9.5-10.0	0.480
重要度		10.0	8.0-10.0	10.0	10.0-10.0	0.102
自信度		6.5	4.0-8.0	8.0	6.0-9.0	0.094

Wilcoxon の符号付き順位検定, * $P < 0.05$, ** $P < 0.01$

表 12 口腔機能管理コース講義後アンケートの結果

項目	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j
習得度										
1	100%	75%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
2	0%	25%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
3	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
理解度										
1	75%	50%	100%	100%	75%	75%	100%	100%	100%	100%
2	25%	25%	0%	0%	25%	25%	0%	0%	0%	0%
3	0%	25%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
内容の充実度										
1	100%	75%	100%	100%	75%	100%	100%	100%	100%	100%
2	0%	25%	0%	0%	25%	0%	0%	0%	0%	0%
3	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
難易度										
1	100%	25%	100%	100%	75%	100%	100%	100%	75%	100%
2	0%	75%	0%	0%	25%	0%	0%	0%	25%	0%
3	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
研修時間の長さ										
1	75%	75%	75%	75%	75%	100%	100%	75%	100%	100%
2	25%	25%	25%	25%	25%	0%	0%	25%	0%	0%
3	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
臨床で実施するか										
1	25%	50.0%	75%	75%	75%	25%	75%	75%	75%	50.0%
2	75%	50.0%	25%	25%	25%	75%	25%	25%	25%	50.0%
3	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
臨床で役立つか										
1	75%	50.0%	100%	100%	75%	75%	100%	100%	100%	100%
2	25%	50.0%	0%	0%	25%	25%	0%	0%	0%	0%
3	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
今後も参加したいか										
1	100%	75%	100%	100%	75%	100%	100%	100%	100%	100%
2	0%	25%	0%	0%	25%	0%	0%	0%	0%	0%
3	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
誰かに勧めたいか										
1	75%	100%	100%	100%	75%	100%	100%	100%	100%	100%
2	25%	0%	0%	0%	25%	0%	0%	0%	0%	0%
3	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

n = 4

1：そう思う 2：どちらかといえばそう思う 3：どちらともいえない 4：あまりそう思わない 5：そう思わない
a：高齢者の基礎知識Ⅰ b：高齢者の基礎知識Ⅱ c：高齢者の状態把握Ⅰ d：高齢者の状態把握Ⅱ e：口腔リハビリテーション
f：高齢者の口腔ケア g：がん治療と口腔Ⅰ h：がん治療と口腔Ⅱ i：要介護者口腔ケアⅠ j：要介護者口腔ケアⅡ

表 13 口腔機能管理コース講義前後の評価

項目	授業前		授業後		P 値
	中央値	四分位範囲	中央値	四分位範囲	
高齢者の基礎知識 I					
満足度	7.5	5.5-9.5	9.0	7.5-9.8	0.102
重要度	8.0	5.5-9.6	10.0	9.3-10.0	0.109
自信度	3.5	3.0-7.0	7.5	5.5-8.0	0.102
高齢者の基礎知識 II					
満足度	8.5	7.3-9.8	9.0	8.3-9.8	0.577
重要度	9.5	7.5-10.0	10.0	8.5-10.0	0.157
自信度	4.0	3.3-4.8	7.0	6.3-9.3	0.066
高齢者の状態把握 I					
満足度	9.0	7.3-10.0	10.0	9.3-10.0	0.180
重要度	10.0	7.8-10.0	10.0	9.3-10.0	0.317
自信度	4.0	3.3-4.8	7.5	6.3-8.0	0.066
高齢者の状態把握 II					
満足度	10.0	8.5-10.0	10.0	9.3-10.0	0.317
重要度	10.0	8.5-10.0	10.0	9.3-10.0	0.317
自信度	4.0	4.0-4.8	7.0	6.3-7.8	0.059
口腔リハビリテーション					
満足度	8.5	7.3-9.8	10.0	8.5-10.0	0.180
重要度	10.0	8.5-10.0	10.0	8.5-10.0	1.000
自信度	4.5	4.0-5.0	7.5	7.0-8.8	0.059
高齢者の口腔ケア					
満足度	9.5	8.3-10.0	10.0	7.8-10.0	1.000
重要度	9.5	8.3-10.0	10.0	8.5-10.0	0.655
自信度	5.0	3.5-5.0	8.0	7.3-8.0	0.059
がん治療と口腔 I					
満足度	9.0	8.0-10.0	10.0	9.3-10.0	0.180
重要度	9.0	8.0-10.0	10.0	9.3-10.0	0.180
自信度	4.0	3.0-6.5	8.0	7.3-8.8	0.109
がん治療と口腔 II					
満足度	9.0	8.0-10.0	10.0	10.0-10.0	0.157
重要度	9.0	8.0-10.0	10.0	10.0-10.0	0.157
自信度	7.5	3.3-9.5	8.0	7.3-9.5	0.414
要介護者口腔ケア I					
満足度	9.0	7.3-10.0	10.0	8.5-10.0	0.317
重要度	9.0	7.3-10.0	10.0	8.5-10.0	0.317
自信度	4.5	3.3-5.0	7.5	6.3-8.0	0.066
要介護者口腔ケア II					
満足度	9.5	8.3-10.0	10.0	9.3-10.0	0.317
重要度	9.5	8.3-10.0	10.0	9.3-10.0	0.157
自信度	4.5	4.0-5.8	8.0	7.3-8.0	0.066

Wilcoxon の符号付き順位検定, * $P < 0.05$, ** $P < 0.01$, $n = 4$

表 14 オプションプログラム実習後アンケートの結果

項目	a	b	c	d	e	f	g	全科
n	4	1	1	15	1	4	2	28
見学科の選択								
1	100%	100%	0%	80.0%	100%	100%	100%	85.7%
2	0%	0%	100%	13.3%	0%	0%	0%	10.7%
3	0%	0%	0%	6.7%	0%	0%	0%	3.6%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
習得度								
1	25.0%	100%	0%	26.7%	0%	75.0%	0%	32.1%
2	50.0%	0%	100%	73.3%	100%	25.0%	100%	64.3%
3	25.0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	3.6%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
理解度								
1	75.0%	100%	0%	80.0%	100%	75.0%	100%	78.6%
2	25.0%	0%	100%	13.3%	0%	25.0%	0%	17.9%
3	0%	0%	0%	6.7%	0%	0%	0%	3.6%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
難易度								
1	75.0%	100%	0%	73.3%	100%	75.0%	100%	75.0%
2	25.0%	0%	100%	20.0%	0%	25.0%	0%	21.4%
3	0%	0%	0%	6.7%	0%	0%	0%	3.6%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
研修時間の長さ								
1	100%	100%	100%	86.7%	100%	75.0%	100%	89.3%
2	0%	0%	0%	13.3%	0%	25.0%	0%	10.7%
3	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
臨床で役立つか								
1	100%	100%	0%	80.0%	100%	100%	100%	85.7%
2	0%	0%	100%	13.3%	0%	0%	0%	10.7%
3	0%	0%	0%	6.7%	0%	0%	0%	3.6%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
臨床で実施するか								
1	75.0%	100%	0%	66.7%	100%	100%	100%	75.0%
2	25.0%	0%	100%	33.3%	0%	0%	0%	25.0%
3	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

1：そう思う 2：どちらかといえばそう思う 3：どちらともいえない 4：あまりそう思わない 5：そう思わない
a：放射線画像診断科 b：小児歯科障害者歯科 c：矯正歯科成人矯正歯科 d：口腔衛生科 e：顎顔面科補綴科
f：歯周病科 g：摂食嚥下外来

表 15 オプションプログラム実習前後の評価

項目	n	実習前		実習後		P 値
		中央値	四分位範囲	中央値	四分位範囲	
放射線画像診断科						
満足度		9.0	7.3-10.0	10.0	9.3-10.0	1.000
重要度	4	10.0	9.3-10.0	10.0	9.3-10.0	1.000
自信度		3.0	1.5-6.8	8.0	6.3-9.8	0.068
小児歯科障害者歯科						
満足度		10.0	-	10.0	-	-
重要度	1	10.0	-	10.0	-	-
自信度		7.0	-	9.0	-	-
矯正歯科成人矯正歯科						
満足度		10.0	-	7.0	-	-
重要度	1	10.0	-	7.0	-	-
自信度		7.0	-	7.0	-	-
口腔衛生科						
満足度		10.0	7.0-10.0	10.0	8.0-10.0	0.086
重要度	15	10.0	8.0-10.0	10.0	9.0-10.0	0.416
自信度		5.0**	3.0-7.0	8.0**	7.0-10.0	0.001
顎顔面補綴科						
満足度		8.0	-	10.0	-	-
重要度	1	10.0	-	10.0	-	-
自信度		5.0	-	7.0	-	-
歯周病科						
満足度		10.0	10.0-10.0	10.0	10.0-10.0	1.000
重要度	4	10.0	10.0-10.0	10.0	10.0-10.0	1.000
自信度		6.5	3.8-7.8	10.0	7.8-10.0	0.068
摂食嚥下外来						
満足度		10.0	10.0-10.0	10.0	10.0-10.0	1.000
重要度	2	10.0	10.0-10.0	10.0	10.0-10.0	1.000
自信度		2.0	2.0-2.0	5.5	3.0	0.180

Wilcoxon の符号付き順位検定, * $P < 0.05$

研修後アンケート感想

- ・読影の仕方や、口腔機能の基本的なことなど学ぶ事ができてよかったです。また、習っていなかった歯科衛生士過程を学ぶことが出来てよかったです。
- ・ずっと仕事をしていると流れて仕事をこなしている状況でしたが、この機会で色々な気づきがたくさんあったのでとても勉強になりました。
- ・参加してよかったです。忘れていたこと、覚えていることなどがわかってよかったです。
- ・実習回数がもう少し多いと嬉しい。自分の勤務先が水・日曜休みなので病院実習で水曜日がもう少し開催される科が多いと嬉しいです。
- ・勉強になる事もあってよかったです。
- ・足りないと感じる点は、まだ自分がしっかりと理解しきれていなく自信がないからです。国の方針など再度理解できたので、そこに向けて自分がどう進んでいきたいのかよく考え、学び続けていきたいと思いました。
- ・実技の内容が大変理解しやすく臨床にて直ぐに役立てることができました。講師の先生も丁寧に根気よくご指導下さり参加して本当によかったです。
- ・今までなんとなくできていると思っていた歯科衛生士業務が、まだまだ勉強不足だと感じました。研修で得た知識を、しっかり頭に入れ、今一度しっかり勉強しながら、今後活かしていきたいです。
- ・初めて参加しましたが、内容に追いついていけなかったらどうしようと心配していましたが復習するような形で勉強でき自信につながりました。
- ・研修を事前に準備して下さったみなさまに、本当に感謝しています。ありがとうございました。
- ・技術的研修ができたらよりよかったですと思います。
- ・ブランクが長いのでまだ不安は多いですが実習室のチェアに座った時にやっぱり歯科衛生士として働きたいと思ったので学んだ事を生かして復職頑張りたいです。
- ・実技、座学、病院実習など、日々働いているだけではできない充実した2か月間を過ごす事ができました。思い切って今回の研修に参加してよかったです。本当にありがとうございました。
- ・先生方がとても優しく話しやすかったのがとてもよかったです！
- ・どの研修内容も充実したものでした。口腔衛生管理コースでは基礎的なものをもう一度学べてよかったです。特にSRPのことにしてもう一度学べてよかったです。今後役に立てたいです。
- ・現場ですぐに活かしていける講義や実習でした。更に次の学びに繋げていきたいです。ありがとうございました。
- ・歯学部病院にて実際に患者さんの様子を見学させていただいたことで、より一層と講義の内容が理解しやすくなりました。また、日々の診療のなかで必要な多くのことを学べる機会となりました。まだまだ完全に理解ができたとは言えないので、自信が持てたとは思えませんが、今後も続けていくなかで少しずつ理解を深めていきたいです。
- ・受講前は復職の自信がありませんでした。しかし歯周病科で稲垣先生のアシスタントに付かせていただき、なんとも言えない充実感や歯周病に対する熱意が甦ってきました。幸い復職も決まりました。ありがとうございました。

協賛企業様から提供を受けた資料、サンプルへの感想

- ・デンタルフロスは薄くて使用しやすかったです。
- ・今まで使用したことのないもののサンプルがたくさんあったのでぜひ使用して医院で導入するか検討してみたいと思います。
- ・歯ブラシしかまだ使用出来ていないが、実際に使用してみて患者にすすめるのに役立った。
- ・鼻うがいのサンプルがたくさんあってよかったです。
- ・いろんなタイプの歯ブラシを使用しましたが、感覚は異なるもので、試すことができてよかったです。
- ・たくさんのサンプル、資料を提供して下さい、ありがとうございました。今後のTBIに活用させていただきます。
- ・沢山のサンプルがあり気になるものが試せてよかったと思います。サンプルが複数あるものでよかったものは医院にも薦めることができ活用できました。
- ・歯磨剤に関しては、ちょうど同じ歯磨剤を、研修開始前から使用していて、よい感じで使っています。勤めてくれたのが、他の歯医者者に勤めている人でした。
- ・鼻うがいをしたこともなく興味もなかったので風邪予防、花粉症などによいということが分かったので使いたいです。
- ・ライオンのSPT ガーグル洗口液の使用感が気に入ったので自宅でも使用したいと思いました。
- ・鼻うがいを初めて使ってみました。痛いかなと思ったけど意外と痛くありませんでした。とてもすっきりとした使い心地でした。今後も使っていきたいです。
- ・勤務先でも新規購入した商品もあり非常に役に立ちました。ありがとうございました。

〈歯科衛生士としての基本姿勢〉

- ・分からない言葉が多かったので調べます。
- ・実践するのは難しいですが、常に考えながら仕事をしていきたいです。
- ・体験談をもとにしてくださいってわかりやすかったです。
- ・情報収集能力が必要なことを改めて考えさせられた授業でした。まずは、聴く力をつけて少しずつステップアップしていけたらと思います。
- ・しっかりと情報収集をして、視野を広げて見ていくことは大事だと思いました。

〈感染予防対策〉

- ・感染予防対策についても一度学べなおせてよかったです。特に滅菌や消毒、インシデントレポートが聞けてよかったです。
- ・忙しいときや急いでいるときも注意を怠らず安全に診療ができるよう努めていこうと改めて思うことができました。
- ・わかりやすくて、面白い授業でした。これから働くときに参考にしたいです。
- ・滅菌の日付を確認しようと思いました。

〈現代歯科医療の動向、保険診療と診療報酬〉

- ・保険診療、診療報酬は学生時代にあまり勉強しなかった分野なので今回詳しく学べてよかったです。
- ・昔と変わっている部分が多くとても新鮮でした。大変勉強になりました。
- ・歯科衛生士が算定できる点数について、あまり考えたことがなかったが、責任をもって仕事をするには必要なことだと考えが改まりました。
- ・保険点数については理解できていなかったのがわかってこれからの入力に役立てようと思いました。
- ・矯正歯科に現在いるため、一般歯科の保険点数のことが学べて勉強になりました。
- ・自分たちがとってる保険内容などをしっかりと理解する必要があると思いました。

〈歯科衛生過程〉

- ・臨床で一人の人を決めてやってみたいと思いました。もう少し早くやって高阪先生方に相談したりして出来るようになってみたかったです…
- ・症例検討の用紙をいただけだったので、実際に記入してみようと思いました。
- ・日々の診療でも取り入れる所から実施していこうと思います。
- ・わかりやすくて、今後に役立てようと思いました。カルテの書き方を考え直そうと思いました。
- ・実際に衛生士診断の書き方が、分からなかったのが今回の講習で理解でき、診療でこの書き方で行ってみようと思いました。
- ・カルテの書き方について、院内で統一していく必要はあると思いました。

〈放射線とX線読影法〉

- ・難しかったのですが分かりやすい説明でとても勉強になりました。
- ・口腔内のレントゲン観察が苦手なので、今回もう一度勉強ができてよかったです。
- ・画像や模型を用いての講義だったのでとてもわかりやすかったです。診察前の問診、パノラマやデンタル写真をしっかり確認しようと思いました。
- ・すごく勉強になった！レントゲンは不安が多かったので学べてよかったです！
- ・パノラマの読影の仕方を分かりやすく説明していただけて、今までなんとなく見ていたパノラマですが、これからは色々な角度で見るようにしてみようと思います。
- ・しっかりとパノラマを読み取る力は必要だと再度認識しました。

〈全身疾患と歯科治療〉

- ・最近の歯科のことや全身疾患と歯の影響について学べてよかったです。
 - ・患者さんの生活習慣や既往歴、服薬歴も考えながら口腔内を診ることができるよう考えていきたいです。
 - ・沢山の症例が見れて、先生のお人柄が分かった楽しい講義でした。本日はありがとうございました。
 - ・タバコの種類やスマホ依存など新しい観点でお話が聞けてよかったです。
 - ・勉強になりました。スマホ依存症の子供と向き合いたいと思います。
 - ・新しい歯周項目があり、再度学び直さなきゃいけないと思いました。
-

〈口腔衛生管理Ⅰ〉

- ・難しかったのですが色々な考えを持って患者さんに接する事が大事だとわかりました。
- ・歯科衛生士過程で何をすればいいかや、そこからどのように考えたらいいのが分かってよかったです。
- ・臨床の場でどれぐらい取り入れられるか分からないが取り入れられたら情報の共有や問題点の改善が明確になると思う。

〈口腔衛生管理Ⅲ〉

- ・レントゲン写真からの読み取りでは自分はあまりできなかったのですが皆さんの意見、先生の説明でわかりやすく勉強になりました。
- ・口腔観察でどこを注意してみればいいのか分かってよかったです。レントゲンの勉強をもっとしないといけないと思いました。
- ・レントゲンの読み取りについて、色々な方の意見を聞いてよかったです。
- ・顔や姿勢、デンタルで分かる情報が沢山あることに気が付いた。
- ・デンタルを見て病変等を読み取る力が自分には不足していると思ったので、改めて講義を振り返ってしっかりと読み取れるようにしていきたいです。
- ・口腔内写真やレントゲン写真の読み取りなど、自信のなかった部分でしたが正しく読み取れている部分も多く自信につながりました。
- ・楽しかったです。
- ・臨床に役立つと思った。

〈歯周病予防処置Ⅰ〉

- ・ポジショニングなど基礎のところから教えていただけたので、是非実践していきたいと思いました。まだまだ練習が必要だと改めて実感しました。
- ・プロービングではミラーの入れ方、指の固定などとても勉強になりました。
- ・プローブの力加減、ミラーの排除・投影などが学べてよかったです。
- ・今までこれであっているのか不安な部分が明瞭になったため勉強になった。
- ・いつも職場で1点法しかしないので、自分の苦手な部位のプローブの挿入方法を教えてもらえてよかったです。今後、実践していきたいと思います。
- ・楽しかったです。
- ・臨床でかならず使うので活かしたい。

〈歯周病予防処置Ⅱ〉

- ・SRPは久しぶりにやるため不安だったけれど、今回の講義で少し自信が持てました。また、自分のやっているところにアドバイスがあつて助かりました。
- ・しじみを使ったルートプレーニングの適正圧の実習が面白かったです。

〈歯周病予防処置Ⅲ〉

- ・シャープニングは学生の時から苦手だったので、今回もう一度習えてよかったです。

〈歯周病予防処置Ⅳ〉

- ・根分岐部の超音波スケーラーの当て方、動かし方が分かってよかったです。疑問に思っていた各部位のエアスケーラーのやり方が解決しました。
- ・普段頻繁に使っている超音波スケーラーについて勉強できてよかったです。
- ・デブライトメントが出来なかったのが、講義内で実習を行い、先生達に見てもらえて教えてもらったのですごく勉強になりました。

〈歯周病予防処置Ⅴ〉

- ・歯面研磨の使い方や、基本知識などが学べてよかったです。
- ・エバチップは今まで一度も使った事がなかったので、今日実習できてよかったです。

〈う蝕予防処置Ⅰ〉

- ・もう一度う蝕検査について学べてよかったです。また、新しい検査法も行うことができ勉強になりました。
- ・実際に検査を経験できて楽しかったです。
- ・医院でRDテストを使用しているので、正しい使用方法を守り、TBIなどに役立てたいと思いました。

〈う蝕予防処置Ⅱ〉

- ・シーラントのやり方がまだ少し不安だったので今回実際にできてよかったです。

口腔機能管理コース講義後アンケート感想

〈高齢者の基礎知識Ⅰ〉

- ・歯科衛生士に求められていることが、思っていたよりもたくさんあって、まだ自分が習得できていないことの多さに気がきました。
- ・ケアマネの研修の総復習ができ、分かりやすく説明して頂けたのでよかったです。
- ・少人数だと問いかけなどがフランクで授業を受けやすいです。

〈高齢者の基礎知識Ⅱ〉

- ・明日からの診療に生かせるように勉強しようと思えました。
- ・脳の部位によって、損傷機能が変わるためしっかりと覚えなくてはと改めて思いました。

〈高齢者の状態把握Ⅰ〉

- ・興味深いお話ばかりでした。解剖をきちんと勉強してみようと思えました。
- ・実体験できるためわかりやすいです。

〈高齢者の状態把握Ⅱ〉

- ・実際に意識して食べてみることで気づくことができました。
- ・凄く分かりやすく説明して下さるためとても楽しく講習を受けれております。ためになる事が多い授業でした。
- ・もう少し授業長くてもよいと思いました。

〈口腔リハビリテーション〉

- ・周術期口腔衛生の目的や合併症についての説明の仕方や言葉の選び方が参考になりました。とてもわかりやすい講義でした。患者さんによりわかりやすい説明ができるよう努めていきたいです。
- ・ガンの方の治療間隔など理解できたため、患者さんのアポも取るタイミングが理解できた。

〈高齢者の口腔ケア〉

- ・全身的にとらえること、生活背景にも留意して介入計画を立てることを実践していこうと思いました。
- ・とても分かりやすく、アセスメントの重要性を学びました。

〈がん治療と口腔Ⅰ〉

- ・アセスメントの重要性を改めて感じました。
- ・舌骨上筋群 咽頭期の動きについてよく理解することが出来てよかったです。
- ・体験しながらだから理解しやすいです。

〈がん治療と口腔Ⅱ〉

- ・言葉で説明できるよう訓練し、嚥下と呼吸、解剖の勉強をしていこうと思いました。
- ・臨床に活かせることを学べてよかったです。

〈要介護口腔ケアⅠ〉

- ・実習で体験しながらだったので講義の内容を理解しやすかったです。
- ・ブラシを使っての清掃方法を部位ごとに細かく教えていただけて勉強になりました。
- ・とても興味深かったです。

〈要介護口腔ケアⅡ〉

- ・口腔機能低下症の検査を体験してみて、意外にも数値が低かったのが驚きました。検査結果を踏まえて指導や訓練につなげられるようにしていきたいです。
- ・模型でなく実体験できたので、よかったです。

オプションプログラム実習後アンケート感想

〈放射線画像診断科〉

- ・デンタルの並べ替えが難しく時間がかかったのですがいくつかやらせてもらって勉強になりました。
- ・診察前にパノラマをよくみることで、実際に口腔内と照らし合わせてみることの大切さに改めて気がきました。また、解剖を理解してからみると、今までより気づけることが多いんだろうなと思いました。
- ・根尖病巣の見方のポイントやCTの見方のポイントなど教えて貰うことが出来てよかったです。

〈口腔衛生科〉

- ・患者さんとのコミュニケーションが治療をしていく上で重要なポイントだということも分かり勉強になりました。
- ・患者さんとのコミュニケーション、TBIの説明、患者から得た情報や観察して分かったことなどがとても勉強になりました。また、新たに勉強しないといけないと思いました。
- ・患者の情報をしっかり分析、診断をして治療方針を立てて治療に臨みたいと思いました。
- ・今回の見学実習で改めて歯科保健指導の大切さを実感しました。次回の歯周病科の見学も今から楽しみです。
- ・20年前の実習した時の内容と変わらなくてなつかしかったです！！

〈顎顔面補綴科〉

- ・見学させていただいて、術後の瘢痕や開口障害によって義歯の作製が困難な様子を実際にみる事ができました。それを踏まえて、術前後から出来ることではないかと気づくことができたので有意義な見学となりました。

〈歯周病科〉

- ・先生がTBIをしている所を近くで見学できてよかったです。本日はありがとうございました。

〈摂食嚥下外来〉

- ・治療の影響で出現する嚥下障害は、治療後出来るだけ早期に訓練を開始する必要があることを知ることができました。実際に患者さんの訓練の様子をみたり、声を聞くことができて、より重要性を感じる事ができました。